



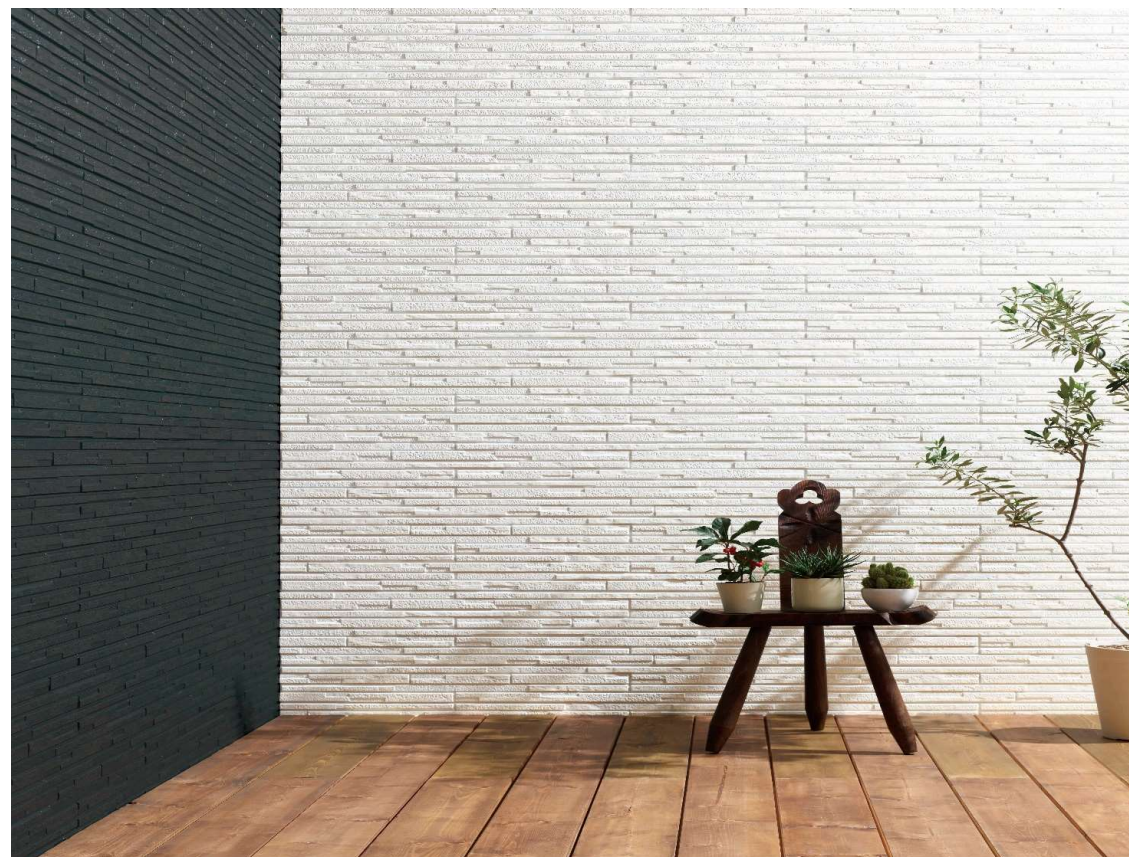
素晴らしい人間環境づくり

ニチハ株式会社

東証プライム・名証プレミア 証券コード:7943

2025年3月期 決算説明資料

2025年5月19日



連結業績サマリー



	2024/3期 実績	2025/3期		前期比		予想比		2026/3期 予想 (注1)
		予想	実績	金額	%	金額	%	
¹ 売上高	142,790	148,500	148,478	+5,687	+4.0	△21	△0.0	147,500
² ₃ 営業利益 (営業利益率)	10,205 (7.1%)	7,000 (4.7%)	6,951 (4.7%)	△3,253	△31.9	△48	△0.7	10,000 (6.8%)
⁴ 経常利益	11,856	7,300	7,254	△4,602	△38.8	△45	△0.6	10,300
⁵ 親会社株主に帰属する 当期純利益	8,066	4,500	2,706	△5,360	△66.4	△1,793	△39.9	7,200

(注1)2026/3期予想：2025年5月13日発表
(注2)本資料では百万円未満の金額を切り捨てにより表示しております

1. 2025年3月期

- 1) 市場動向(国内)
- 2) 市場動向(米国)
- 3) 連結損益計算書
- 4) 国別業績
- 5) 国内事業営業利益の前期比 増減要因
- 6) 米国事業営業利益の前期比 増減要因
- 7) 連結 設備投資・減価償却費



1) 市場動向(国内)



()内は前年同期比増減率 %

国内市場 四半期別推移		年度	上期			下期			通期
			1Q	2Q	計	3Q	4Q	計	計
住宅市場									
新設住宅着工戸数	千戸	2023	208 (△4.7)	207 (△7.7)	415 (△6.2)	202 (△6.3)	182 (△9.6)	384 (△7.9)	800 (△7.0)
		2024	209 (+0.5)	203 (△2.0)	412 (△0.7)	197 (△2.4)	206 (+13.1)	403 (+4.9)	816 (+2.0)
	戸 一戸建 千戸	2023	94 (△9.0)	96 (△8.7)	190 (△8.9)	89 (△12.0)	78 (△9.7)	167 (△11.0)	358 (△9.9)
		2024	86 (△8.6)	89 (△6.6)	176 (△7.5)	89 (+0.9)	84 (+8.1)	174 (+4.3)	351 (△2.0)
窯業系外装材業界									
業界全体のサイディング販売数量 [日本窯業外装材協会] (JIS規格対象外の12mm厚製品を含む基準)	千坪	2023	6,785 (△6.3)	6,754 (△7.8)	13,539 (△7.1)	7,156 (△5.1)	6,083 (△12.8)	13,239 (△8.8)	26,779 (△7.9)
		2024	6,207 (△8.5)	6,139 (△9.1)	12,346 (△8.8)	6,737 (△5.9)	6,121 (+0.6)	12,858 (△2.9)	25,205 (△5.9)
当社									
窯業系サイディング販売数量 (JIS規格対象外の12mm厚製品を含む基準)	千坪	2023	3,728 (△4.2)	3,829 (△3.7)	7,557 (△3.9)	4,174 (+3.9)	3,582 (△4.7)	7,757 (△0.2)	15,314 (△2.1)
		2024	3,700 (△0.8)	3,668 (△4.2)	7,368 (△2.5)	4,003 (△4.1)	3,627 (+1.2)	7,630 (△1.6)	14,998 (△2.1)
業界シェア	%	2023	54.9 (+1.2p)	56.7 (+2.4p)	55.8 (+1.8p)	58.3 (+5.0p)	58.9 (+5.0p)	58.6 (+5.0p)	57.2 (+3.4p)
		2024	59.6 (+4.7p)	注3) 59.7 (+3.0p)	注4) 59.7 (+3.9p)	59.4 (+1.1p)	59.3 (+0.4p)	注4) 59.3 (+0.7p)	注5) 59.5 (+2.3p)

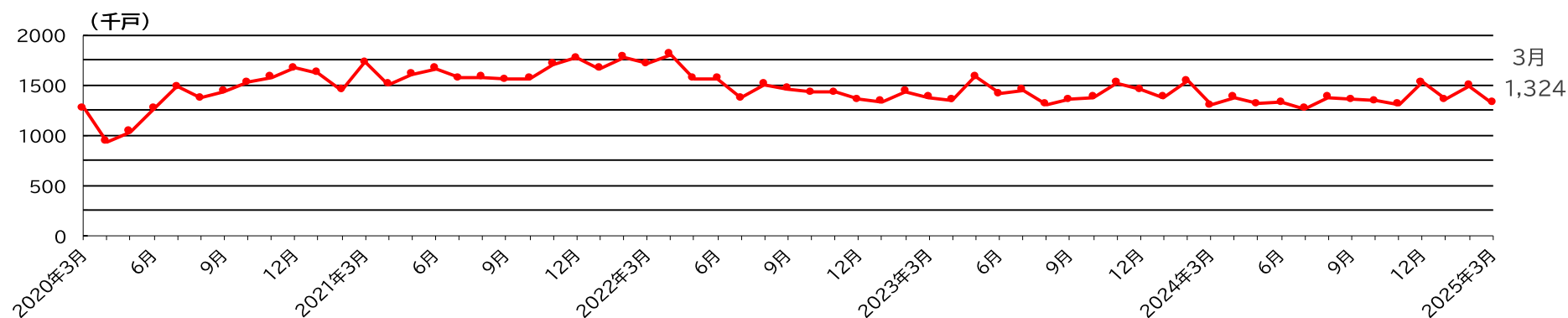
注1) 2024年4月～2025年2月(累計) 726千戸、前年比▲1.3%

注2) 同 上 315千戸、前年比▲4.9%

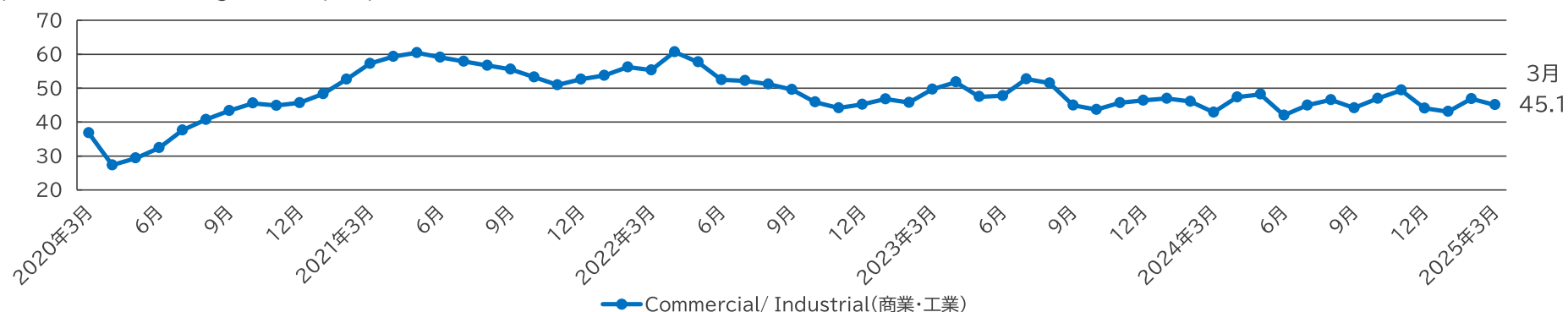
注3) 四半期 過去最高
注4) 上期、下期 過去最高
注5) 通期 過去最高

2) 市場動向(米国)

(1)住宅着工件数(季節調整済み・年率換算)



(2)Architecture Billings Index (ABI)



注)ABIは米国建築士協会(AIA)が商業用ビル等の設計景況感を調査したデータです。

商業・工業用建物等の建設を約9～12ヶ月先行する指標で、50を超えれば増加傾向、50を下回れば減少傾向となります。

ここでは商業・工業のデータを掲載しています。

3) 連結損益計算書



(百万円、%)

		2024/3期		2025/3期		前期比		2025/3期	前年同期比	
		金額	売上比／構成比	金額	売上比／構成比	金額	%	下期	金額	%
1	売上高	142,790	100.0	148,478	100.0	+5,687	+4.0	75,458	+1,075	+1.4
2	外装材事業	133,153	93.3	138,891	93.5	+5,737	+4.3	70,507	+1,007	+1.4
3	国内	102,768	72.0	104,198	70.2	+1,430	+1.4	53,070	+957	+1.8
4	窯業系外装材	92,658	64.9	93,471	63.0	+813	+0.9	47,910	+636	+1.3
5	金属系外装材	10,110	7.1	10,727	7.2	+617	+6.1	5,159	+321	+6.6
6	海外	30,385	21.3	34,692	23.3	+4,306	+14.2	17,437	+49	+0.3
7	米国	28,039	19.6	32,015	21.5	+3,975	+14.2	15,892	△220	△1.4
8	(百万US\$)	(199.3)	-	(211.0)	-	(+11.7)	(+5.9)	(+105.2)	(△5.7)	(△5.4)
9	中国 他	2,345	1.7	2,677	1.8	+331	+14.1	1,544	+269	+21.1
10	その他の注2)	9,637	6.7	9,587	6.5	△49	△0.5	4,950	+68	+1.4
11	売上総利益	50,740	35.5	50,851	34.2	+111	+0.2	25,782	△1,100	△4.1
12	営業利益	10,205	7.1	6,951	4.7	△3,253	△31.9	3,515	△2,885	△45.1
13	(為替差損益)	(1,133)	-	(△68)	-	(△1,201)	-	(348)	(+418)	-
14	経常利益	11,856	8.3	7,254	4.9	△4,602	△38.8	4,018	△2,579	△39.1
15	親会社株主に帰属する当期純利益	8,066	5.6	2,706	1.8	△5,360	△66.4	877	△3,853	△81.5

◆海外子会社 円換算レート	期中平均(AR)		差異
1US\$	140.67	151.69	+11.02
1円	19.83	21.04	+1.21

◆期末評価レート	23/3	24/3	24/3	25/3
1US\$	133.54	151.33	151.33	149.53

注2)その他の内訳は、繊維板事業、工事事業、FP事業、その他事業です

注1)
・移転価格税制に基づく更正処分を見込んで、過年度法人税等を2,051百万円計上
・更正処分取り消しを求めて国税不服審判所へ審査請求を実施後、日米両当局による相互協議を申し立てて、二重課税の解消及び還付を目指す。

4) 国別業績



(百万円、%)

	社数	売上高		営業利益			
		2024/3期	2025/3期	2024/3期	2025/3期	増減額	%
1 国内	11	118,896	119,494	6,665	4,535	△2,130	△32.0
2 米 国	2	28,039	32,015	3,026	2,007	△1,019	△33.7
3 (百万US\$)		(199.3)	(211.0)	(21.5)	(13.2)	(△8.2)	(△38.5)
4 中 国	2	4,313	4,068	229	154	△74	△32.5
5 (百万元)		(217.5)	(193.3)	(11.5)	(7.3)	(△4.2)	(△36.4)
6 調 整 額		△8,458	△7,099	284	254	△29	-
7 連 結	15	142,790	148,478	10,205	6,951	△3,253	△31.9

5) 国内事業営業利益の前期比 増減要因

国内事業営業利益		(億円)	
2024/3期	2025/3期	通期増減	下期増減
66.6	45.3	△21.3	△14.7

		(億円)	
		通期	下期
1	売上要因 (販売数量減・価格改定・国内子会社等)	+10.3	+4.3
2	在庫増減(製造固定費)	△7.0	△1.7
3	資材・エネルギーコストアップ・ダウン	△7.2	△6.2
4	物流費コストアップ	△14.8	△8.0
5	固定費増減	△0.1	△0.6
6	米国型板不良に起因する損失	△2.5	△2.5
7	国内事業 計	△21.3	△14.7

6) 米国事業営業利益の前期比 増減要因

米国 前期対比(現地通貨ベース)

(百万US\$、%)

	売上高		営業利益			
	2024/3期	2025/3期	2024/3期	2025/3期	増減額	%
1 米 国	199.3	211.0	21.5	13.2	△8.2	△38.5

(百万US\$)

	損益影響額
2 販売増減	+5.9
3 限界利益率改善	+13.6
4 在庫増減	△6.2
5 在庫廃棄	△4.8
6 固定費増減	△16.7
7 米国事業 計	△8.2

7) 連結 設備投資・減価償却費

(億円)

	2020/3期	2021/3期	2022/3期	2023/3期	2024/3期	2025/3期
1 設備投資	107.6	118.8	98.6	93.0	47.4	43.7
2 減価償却費	46.5	47.7	48.1	33.5	53.0	54.0

(注) 設備投資…資産計上基準

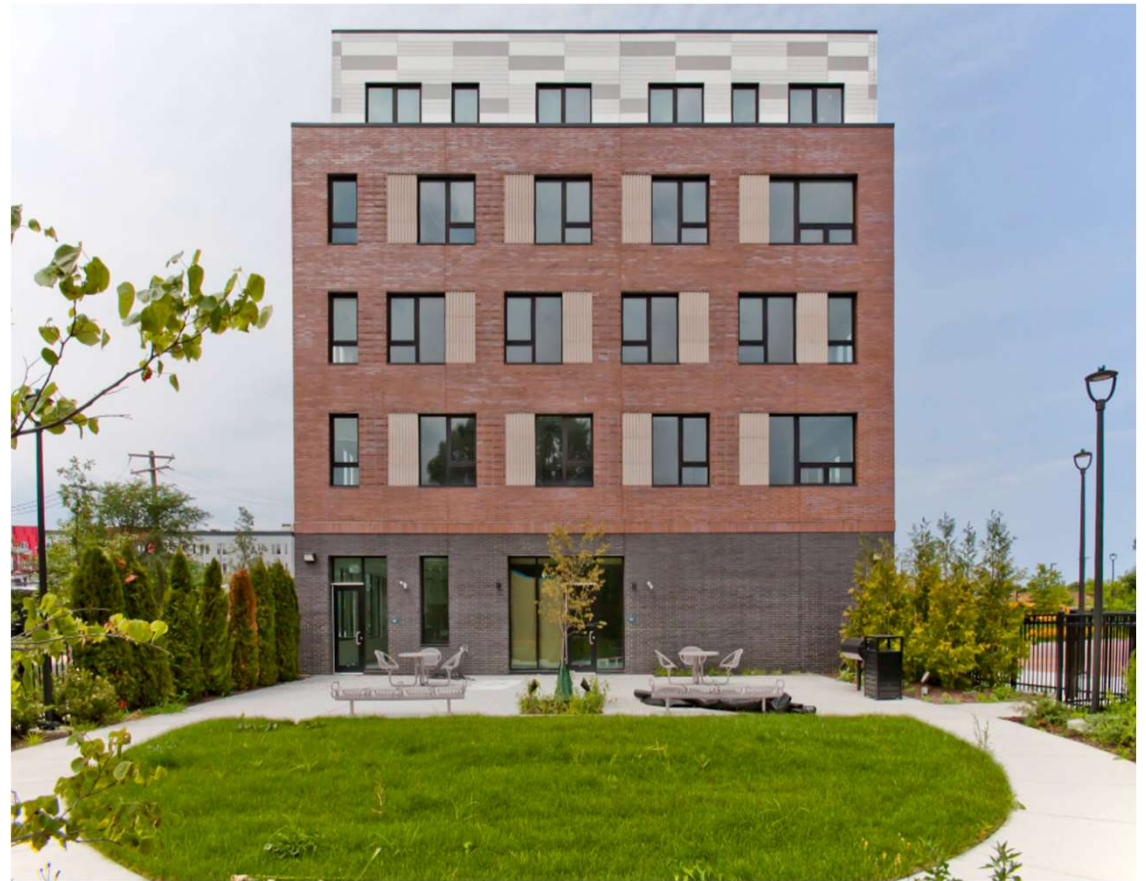
減価償却費…長期前払費用を除く

✓償却方法の変更
定率法→定額法
従来比△13.3億円

✓2023/3期に大型投資
(米国新工場・名古屋工場)
一巡

2. 2026年3月期 業績予想 & 配当状況

- 1) 2026年3月期 業績予想
- 2) 2026年3月期 国別業績予想
- 3) 配当状況



1) 2026年3月期 業績予想



(百万円、%)													
			上 期			下 期			通 期				
			前期比			前期比			前期比				
			金額	%		金額	%		金額	%			
1	売	上	高	71,500	△1,519	△2.1	76,000	+541	+0.7	147,500	△978	△0.7	
2		外	装 材 事 業	66,800	△1,583	△2.3	71,000	+492	+0.7	137,800	△1,091	△0.8	
3			国 内		50,300	△828	△1.6	51,950	△1,120	△2.1	102,250	△1,948	△1.9
4		窯業系外装材		44,500	△1,060	△2.3	46,450	△1,460	△3.0	90,950	△2,521	△2.7	
5		金属系外装材		5,800	+232	+4.2	5,500	+340	+6.6	11,300	+572	+5.3	
6		海 外		16,500	△754	△4.4	19,050	+1,612	+9.2	35,550	+857	+2.5	
7			米 国		15,000	△1,122	△7.0	17,050	+1,157	+7.3	32,050	+34	+0.1
8				(百万US\$)	(103.4)	(△2.4)	(△2.3)	(117.6)	(+12.3)	(+11.7)	(221.0)	(+9.9)	(+4.7)
9			中国 他	1,500	+367	+32.5	2,000	+455	+29.5	3,500	+822	+30.7	
10	そ	の	他	4,700	+63	+1.4	5,000	+49	+1.0	9,700	+112	+1.2	
	営	業	利 益	3,500	64	+1.9	6,500	+2,984	+84.9	10,000	+3,048	+43.8	
			(営業利益率)	(4.9%)	-	-	(8.6%)	-	-	(6.8%)	-	-	
13	経	常	利 益	3,700	+464	+14.4	6,600	+2,581	+64.2	10,300	+3,045	+42.0	
14	親 会 社 株 主 に 帰 属 す る 当 期 純 利 益			2,500	+670	+36.6	4,700	+3,822	+435.9	7,200	+4,493	+166.0	

(注1)その他の内訳は、繊維板事業、工事業、FP事業、その他事業です

◆市場前提条件

住宅市場／窯業系外装業界	数量・前期比
新設住宅着工戸数	前期比△2.8%
業界全体のサイディング販売数量 千坪	24,000 (前期比△4.8%)

(注)新設住宅着工戸数は2025年1～12月の予想

◆海外子会社 円換算レート

	期中平均(AR)
1US\$	145.00 (前期:151.69)
1円	20.00 (前期:21.04)

◆設備投資・減価償却費

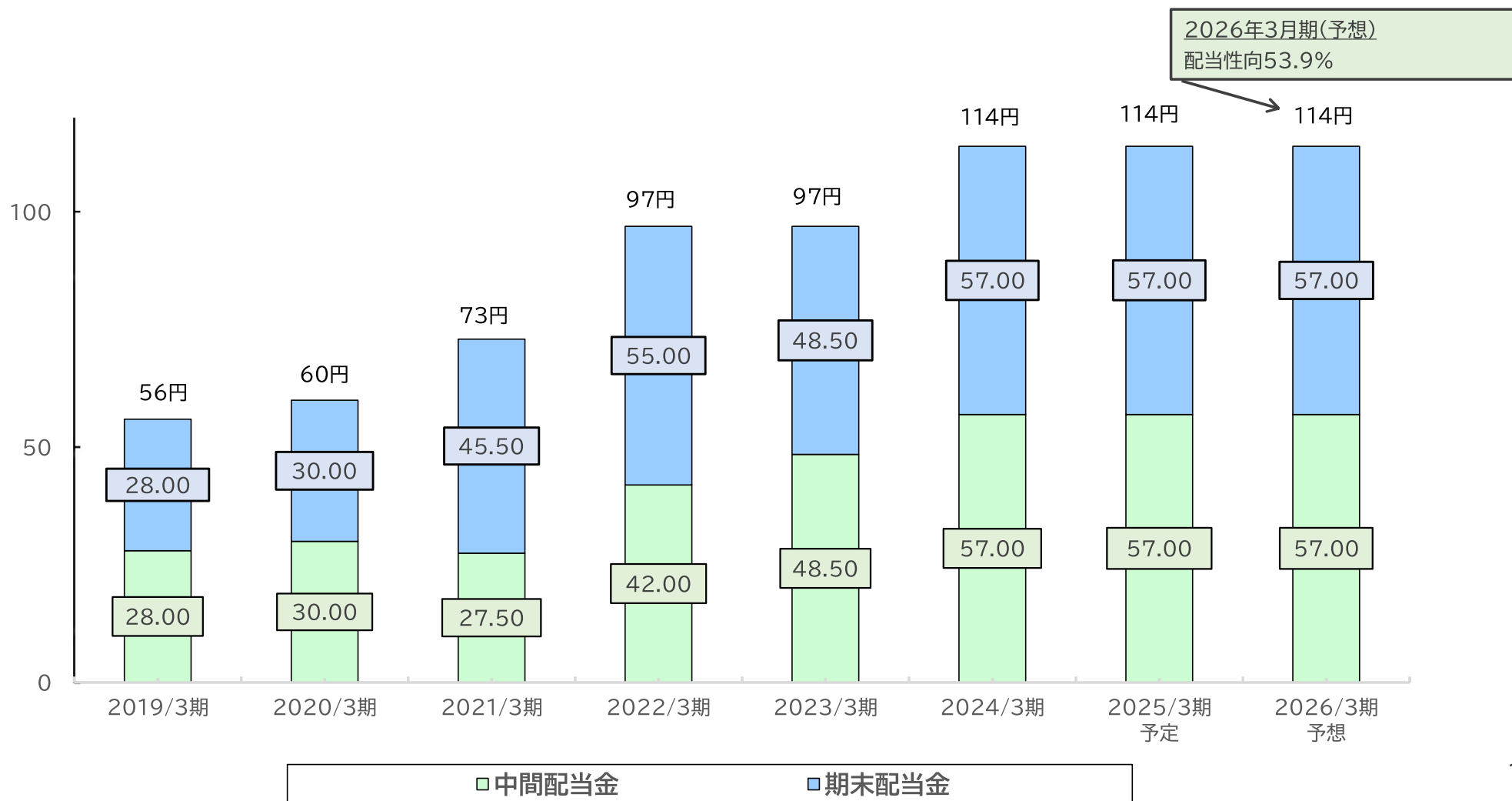
	通 期
設備投資	6,013(前期:4,371) [物流新倉庫 1,473]
減価償却費	5,422(前期:5,403)

2) 2026年3月期 国別業績予想

(百万円、%)

	社数	売上高		営業利益			
		2025/3期	2026/3期	2025/3期	2026/3期	増減額	%
1 国内	10	119,494	118,080	4,535	6,200	+1,665	+36.7
2 米 国 3 (百万US\$)	2	32,015 (211.0)	32,050 (221.0)	2,007 (13.2)	3,410 (23.5)	+1,403 (+10.3)	+69.9 (+78.0)
4 中 国 5 (百万元)	2	4,068 (193.3)	3,640 (181.9)	154 (7.3)	200 (10.0)	+46 (+2.7)	+29.9 (+37.0)
6 調 整 額		△7,099	△6,270	254	190	△64	△25.2
7 連 結	14	148,478	147,500	6,951	10,000	+3,048	+43.8

4) 配当状況



3. 中期経営計画



1 重要戦略テーマ

2 財務目標

3 重要戦略テーマ(個別論点)

- ① 国内外の市場開拓推進(国内非住宅、米国)
- ② 収益性の向上
- ③ マテリアリティへの取組強化
- ④ 資本政策



1 重要戦略テーマ

長期ビジョン

Challenge Global to 2030

『Globalに通用する 企業を目指す』

- 日本の住宅関連市場の縮小が避けられない中、事業の中心を国内住宅市場に加えて、国内非住宅市場及び海外市場に拡大
- 「開発から調達、生産、営業、物流までのバリューチェーン、資本効率、リスク管理など、あらゆる面でGlobalに通用する」企業を目指す



第一次中期経営計画における重要戦略テーマ

- 1 国内外の市場開拓推進
 - ・ 前中計における生産能力増強投資の効果刈り取りによる成長の加速
 - ・ 国内 更なるシェアアップ、非住宅分野への拡販
 - ・ 海外 米国を中心として、継続した成長を実現
- 2 収益性の向上
 - ・ 製品ラインアップの高付加価値品シフトによる収益力UP
 - ・ 施工用部材の開発販売強化
 - ・ 適地生産の拡大による物流コスト削減
 - ・ 省力化投資等による生産性向上
 - ・ 人件費等のコストアップに対し、適宜製品価格の見直しを検討
- 3 マテリアリティへの取組強化
 - ・ 燃料転換によるCO2削減の検討、産廃物の有効利用等
 - ・ 人的資本経営の推進
- 4 資本政策
 - ・ 成長投資と株主還元への配分を優先したキャッシュフローアロケーション
 - ・ ROIC向上、財務レバレッジの適正化、資本コスト低減を通じたPBR改善

2 財務目標



	実績	実績	予想		(億円) 第一次中計目標
	24/3月期	25/3月期	26/3月期	➤	27/3月期
売上高	1,427	1,484	1,475		1,610
（内 米国事業）	(280)	(320)	(320)		(384)
営業利益	102	69	100 上期 35 下期 65		165
（内 米国事業）	(30)	(20)	(34)		(79)
営業利益率	7.1%	4.7%	6.8%		10.2%
自己資本比率	72.0%	70.2%	70.0%程度		70%以下
配当性向	51.0%	145.2%	53.9%		45%以上
ROE	6.6%	2.2% 注)	5.8%		9%
ROIC	5.1%	3.5%	5.0%		8%

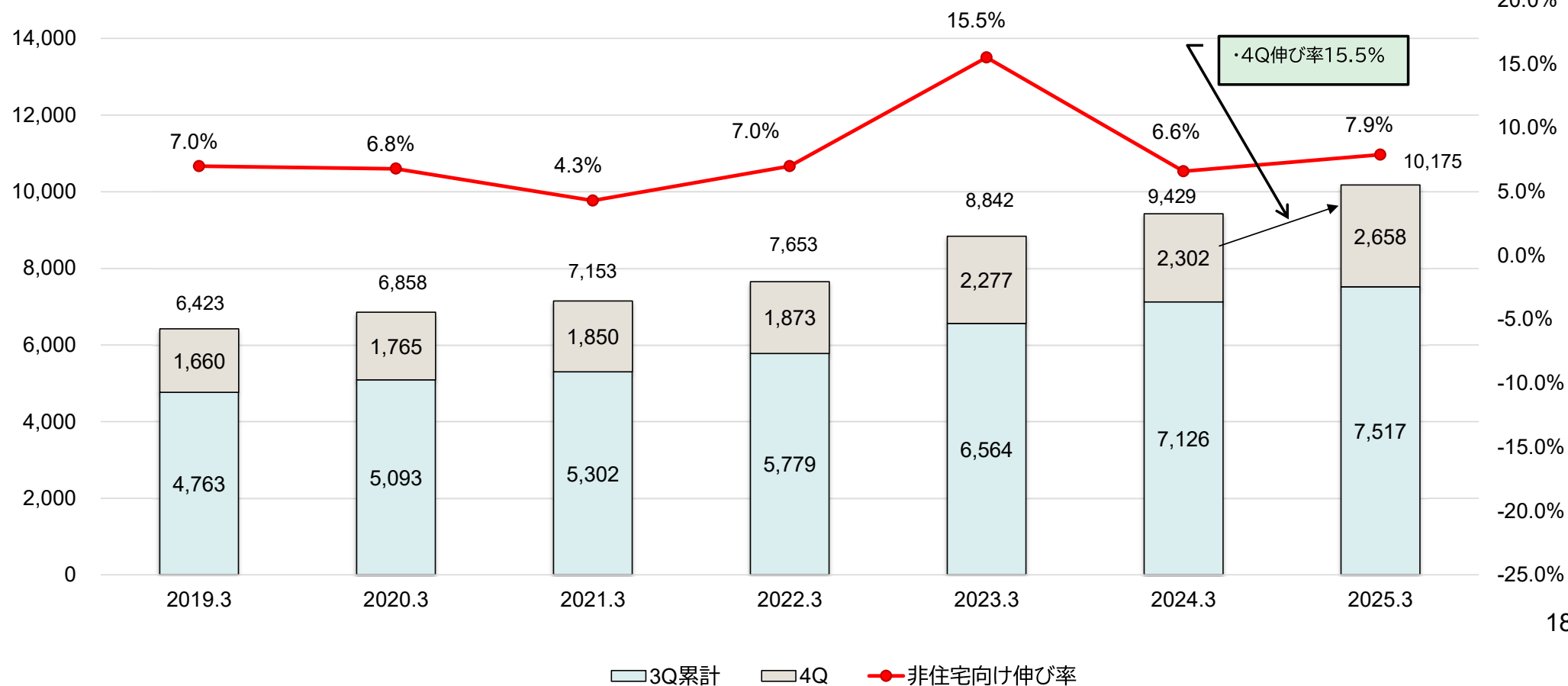
注) 過年度法人税等2,051百万円の影響を除いた場合 3.8%

3 ①国内外の市場開拓推進/国内非住宅

売上高(百万円)

国内非住宅向け売上高 推移

伸び率



3 ①国内外の市場開拓推進/米国

	2025年3月期		現況	2026年3月期 悪影響度合 ×× > × > △	
	主なトピックス	業績への影響		上期	下期
住 宅	南部ハリケーン	・需要減を受けてのディーラーの在庫調整	・影響は一巡。長期的には復興需要を期待。	—	—
	工場稼働低迷 (生産数量減・合格率悪化)	・欠品による販売減 ・在庫減による収益悪化 ・製造変動費増加 ・消耗品費、修繕費等の増加	・稼働低迷が継続し、地道な改善活動を取組み中 ・ラインの縮小等、抜本策を検討	××	×～△
コマーシャル	物流面のトラブル	・誤出荷、納期遅滞による販売への悪影響 ・製品破損 ・在庫廃棄による損失 △4.8百万ドル(P9)	・正常化 ・日本の倉庫オペレーション会社の指導により、更なる改善を取組み中	△	—
	型板不良に起因する製品不良	・在庫廃棄損 ・主力製品の一時的な販売停止	・新型板の投入により生産は正常化 ・販売回復に注力中	△	—

3 ②収益性の向上

1. 価格改定

■窯業

1. 実施日:2025年4月1日(火)出荷分より
2. 対象商品:金属製外壁材を除く全品目
3. 価格改定率:10~15%程度

2. 物流コスト削減

物流コストアップ
14.8億円(2025/3期)

■物流新倉庫の建設着手

1. 2024年問題への対応(トラック待機時間削減)
2. コスト削減・・・3億円/年 程度

■キャッシュアロケーション戦略投資 案件(第一次中計期間)

- ・投資金額42億円
- ・2026年稼働予定

■適地生産の拡大

1. トラックドライバー不足に対応した輸送距離の短縮
2. コスト削減・・・2026年3月期 2億円程度。第一次中計期間の最終年度までに3.5億円/年 程度

3. その他

■拠点の集約等

1. 国内・・・国内子会社の営業拠点集約、生産ラインの統廃合
2. 海外・・・中国現法における不採算事業の撤退と統廃合による本社部門のスリム化

3 ③マテリアリティへの取組強化

ニチハにおけるマテリアリティの定義

環境・社会のサステナビリティに影響を与える課題のうち、ニチハの強み、特徴を生かして貢献していくべき重要課題(この課題への取組が、ニチハの中長期的な競争優位性、価値創造力の持続化、強化にも繋がる)

マテリアリティ	事業活動	
地球温暖化の防止	CO2排出削減	自社CO2排出削減 サプライチェーンでのCO2排出削減
	環境貢献商品の拡充	自社製品によるCO2固定化 自社製品の長寿命化
循環型社会の形成	資源の循環利用	産業廃棄物の有効利用 自社製品のリサイクル推進
	木材資源の保護	間伐材・端材の有効利用 持続可能な森林経営への貢献
人権の尊重	従業員の人権尊重	ハラスメントの防止
	サプライチェーンにおける人権尊重	人権に配慮した調達推進
人的資本経営の推進	人材の育成・活用	人材の育成 ワークライフバランス推進
	ダイバーシティの推進	女性の活躍促進 高齢者の活躍促進 多様性を尊重する職場づくり
	安全な職場づくり	労働安全衛生の確保

①EPD(注1)…米国の製品について取得済み。国内についても申請済みで現在審査中
②SBT(注2)…2025年の申請に向けて取組中

長期ビジョン
「Challenge Global to 2030」及び第一次中期経営計画達成に向けた持続的成長を支える人材の育成・活用に注力

(注1) EPD …製品のライフサイクルにおける環境負荷を定量的に示した、ISO準拠の環境認証ラベル

(注2) SBT …パリ協定が求める水準と整合した、企業が設定する温室効果ガス排出削減目標

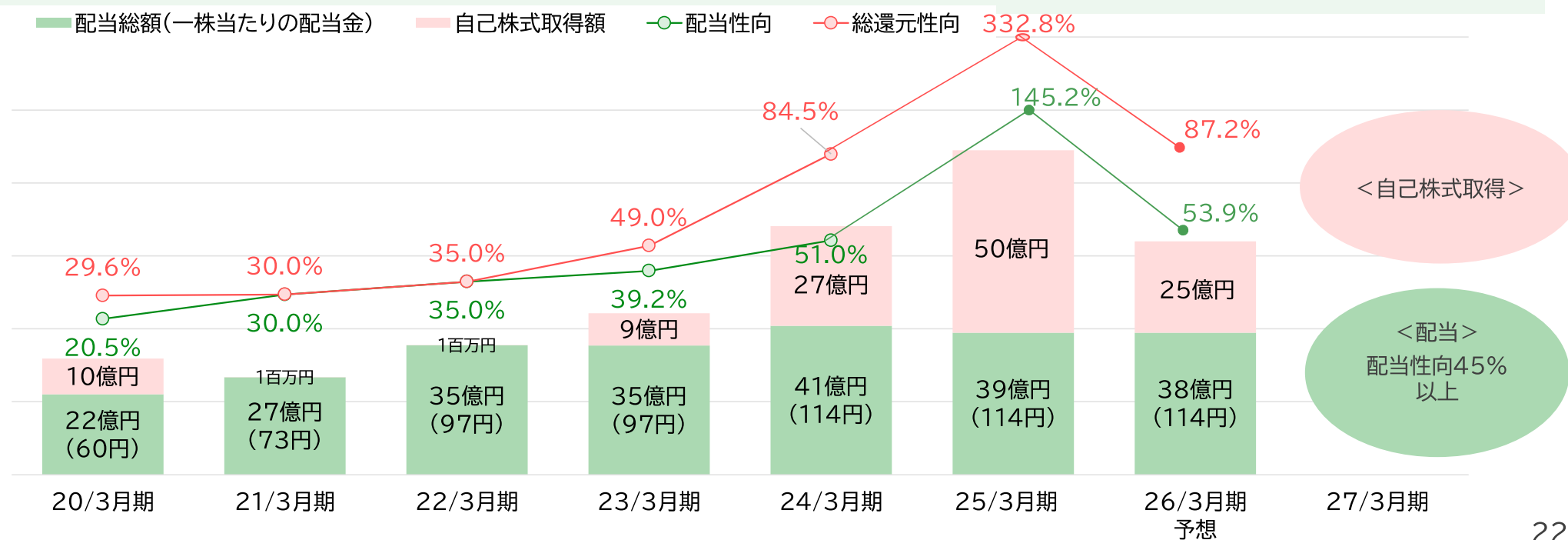
3 ④資本政策／株主還元方針

■ 配当

- 業績に応じた利益還元を基本としつつ、安定的な配当の維持に努めることを基本方針とし、2025年3月期より配当性向をこれまでの「40%」から「45%以上」に引き上げ。
- 2026年3月期も114円/年を据え置き。

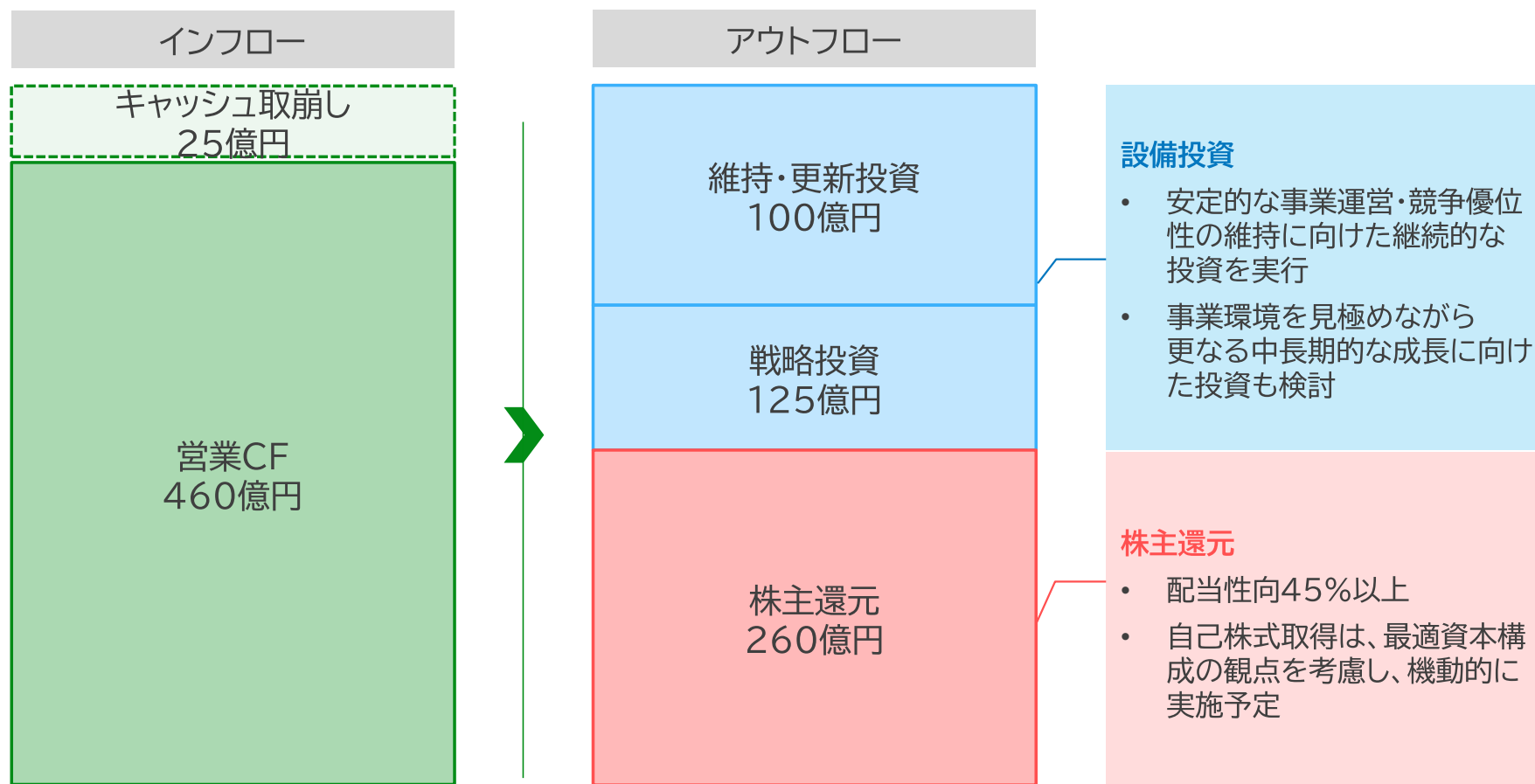
■ 自己株式取得・消却

- 2025年3月期 1,428,400株、4,999,728,000円を買付。
- 2026年3月期 5/13に「株数100万株、金額25億円」を上限とする自己株式取得を公表。今後も最適資本構成の観点から適切と判断した場合等には、機動的に自己株式取得を行う。
- 今回取得する自己株式の全株式に200万株を加えた株式数を2025年11月28日に消却予定。



④資本政策／キャッシュフローアロケーション

稼いだキャッシュはまず維持・更新投資、及び成長、合理化のための戦略投資に充当。次に安定的で充実した配当と自己株式取得に充当。



ご参考資料

四半期別業績推移



		2024/3期				2025/3期			
		上期		下期		上期		下期	
		1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
・売上高		(百万円)							
1	連 結	32,827	35,581	39,416	34,966	35,925	37,094	39,135	36,323
2	二 子 八	27,689	28,096	30,572	26,084	27,803	28,235	30,131	27,244
3	好 窯業系サイディング	18,349	18,445	20,261	17,300	18,257	18,465	19,645	17,943
・営業利益		(百万円)							
4	国 内	1,201	1,563	2,588	1,313	1,053	1,058	1,829	594
5	海 外	727	562	1,081	884	554	630	389	587
6	調 整 額	△ 302	52	196	338	97	43	△ 69	183
7	連結・営業利益	1,626	2,178	3,867	2,534	1,704	1,731	2,149	1,366
・窯業系サイディング販売数量等(輸出売上を除く。JIS規格対象外の12mm厚製品を含む基準)									
8	販 売 数 量 (千坪)	4,027	4,143	4,501	3,845	3,954	3,950	4,275	3,881
9	販 売 単 価 (円/坪)	4,194	4,204	4,287	4,254	4,342	4,357	4,399	4,354
・市場環境(業界販売数量は12mm厚製品を含む)									
10	一 戸 建 着 工 戸 数 (千戸)	94	96	89	78	86	89	89	84
11	前 年 同 期 比 (%)	△9.0	△8.7	△12.0	△ 9.7	△8.6	△6.6	+0.9	+8.1
12	窯業系サイディング業界販売数量 (千坪)	6,785	6,754	7,156	6,083	6,207	6,139	6,737	6,121
13	前 年 同 期 比 (%)	△6.3	△7.8	△5.1	△12.8	△8.5	△9.1	△5.9	+0.6

2025年3月期 下期 国別業績



(百万円、%)

	社数	売上高		営業利益			
		2024/3期	2025/3期	2024/3期	2025/3期	増減額	%
1 国内	11	59,927	60,514	3,901	2,424	△1,476	△37.9
2 米 国 3 (百万US\$)	2	16,112 (110.9)	15,892 (105.2)	1,841 (12.7)	848 (5.6)	△992 (△7.1)	△53.9 (△55.8)
4 中 国 5 (百万元)	2	2,212 (109.5)	2,051 (97.6)	124 (6.1)	128 (6.1)	+3 (△0)	+3.1 (△1.3)
6 調 整 額		△3,869	△3,000	534	114	△419	-
7 連 結	15	74,382	75,458	6,401	3,515	△2,885	△45.1

2026年3月期 上期国別業績予想



(百万円、%)

	社数	売上高		営業利益			
		2025/3期	2026/3期	2025/3期	2026/3期	増減額	%
1 国内	10	58,979	57,860	2,111	2,200	+88	+4.2
2 米 国 3 (百万US\$)	2	16,122 (105.8)	15,000 (103.4)	1,158 (7.6)	1,130 (7.7)	△28 (+0.1)	△2.5 (+2.4)
4 中 国 5 (百万元)	2	2,016 (95.7)	1,720 (86.0)	26 (1.2)	80 (4.0)	+53 (+2.7)	+203.7 (+220.5)
6 調 整 額		△4,099	△3,080	140	90	△50	-
7 連 結	14	73,019	71,500	3,435	3,500	+64	+1.9

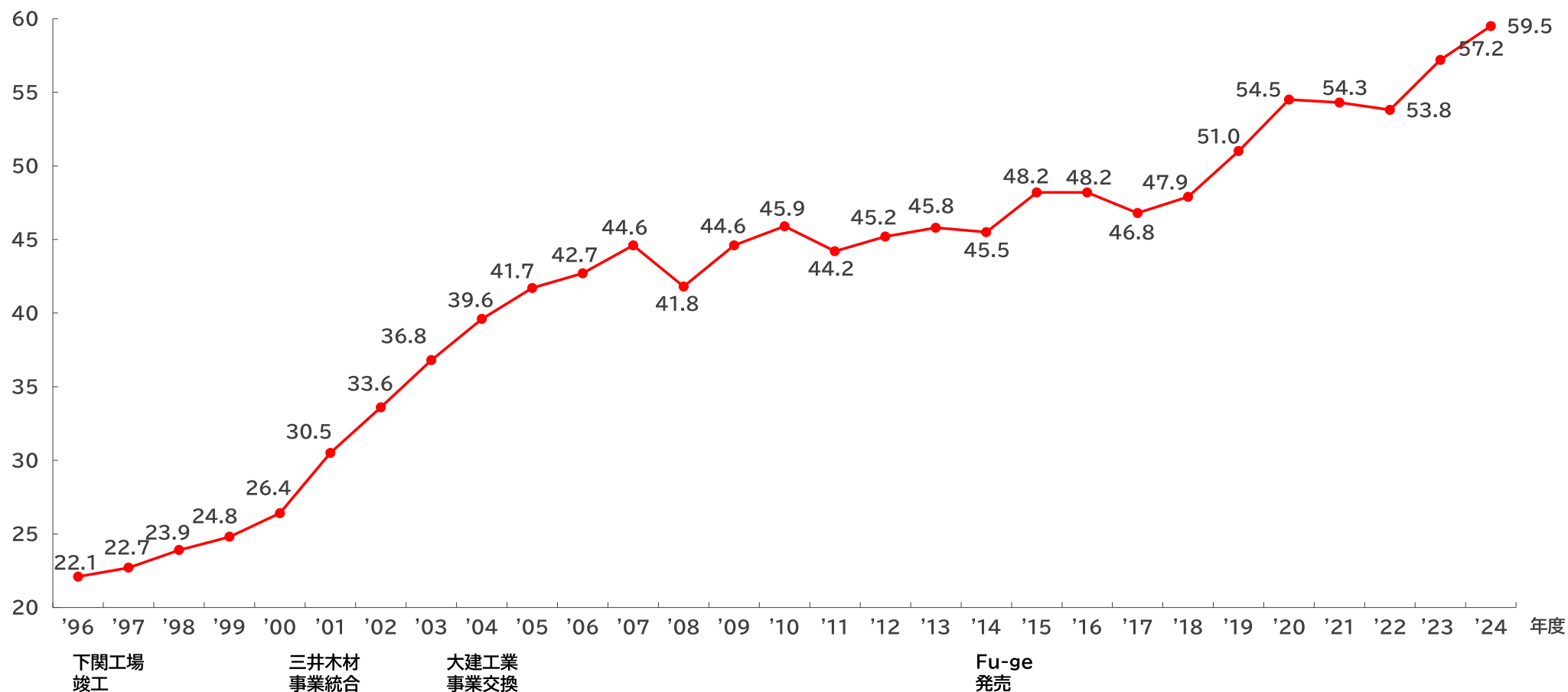
2026年3月期 下期国別業績予想



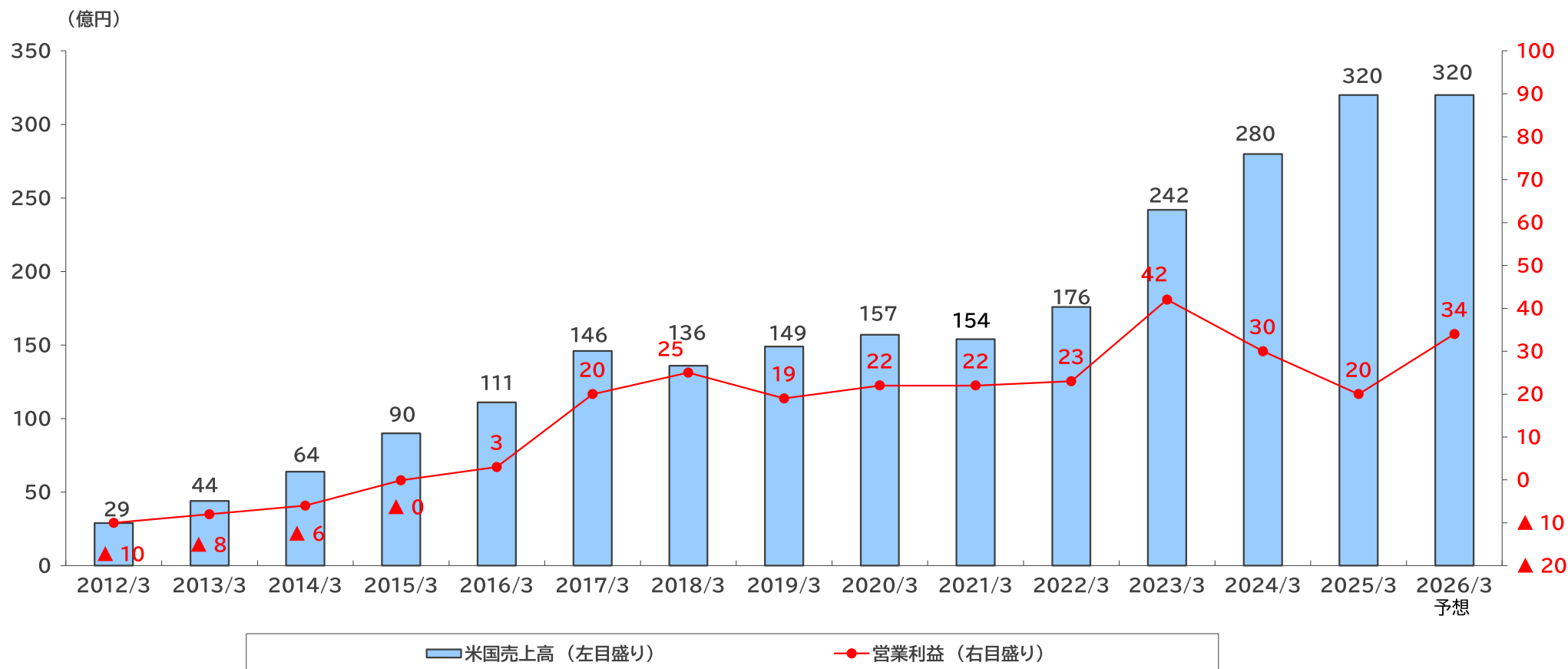
(百万円、%)

	社数	売上高		営業利益			
		2025/3期	2026/3期	2025/3期	2026/3期	増減額	%
1 国内	10	60,514	60,220	2,424	4,000	+1,575	+65.0
2 米 国 3 (百万US\$)	2	15,892 (105.2)	17,050 (117.6)	848 (5.6)	2,280 (15.7)	+1,431 (+10.0)	+168.6 (+178.9)
4 中 国 5 (百万元)	2	2,051 (97.6)	1,920 (95.9)	128 (6.1)	120 (6.0)	△8 (△0.1)	△6.6 (△1.7)
6 調 整 額		△3,000	△3,189	114	100	△14	-
7 連 結	14	75,458	76,000	3,515	6,500	+2,984	+84.9

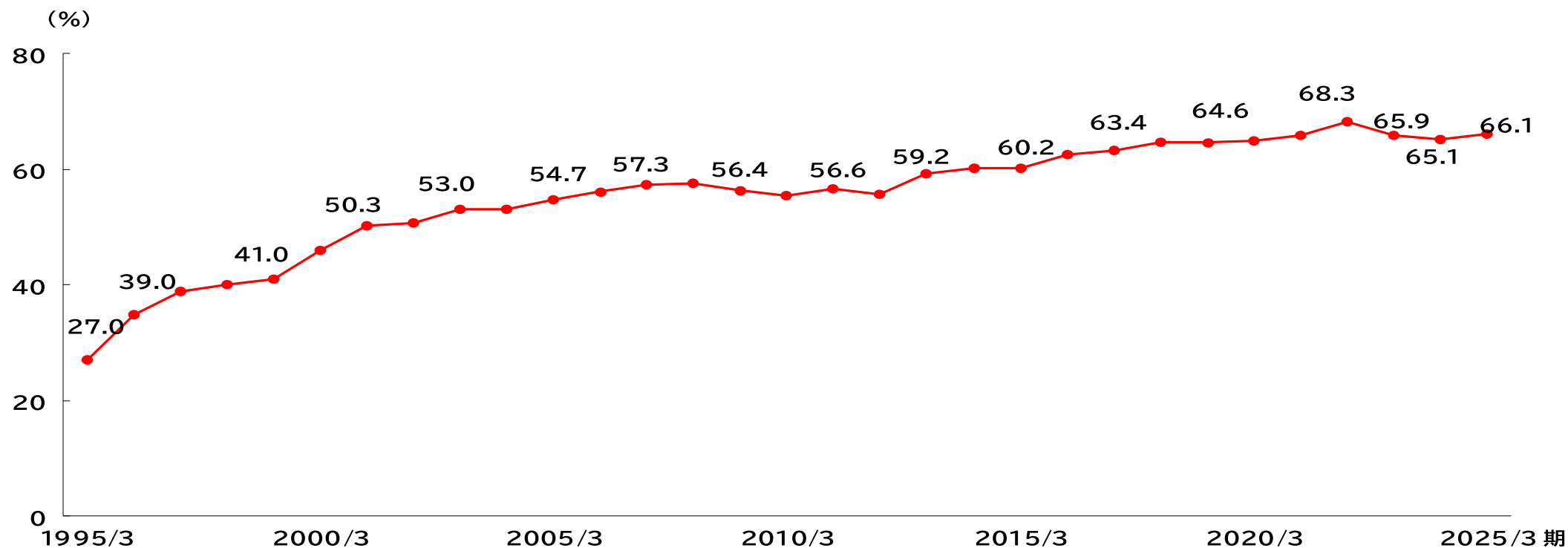
窯業系サイディング シェア推移



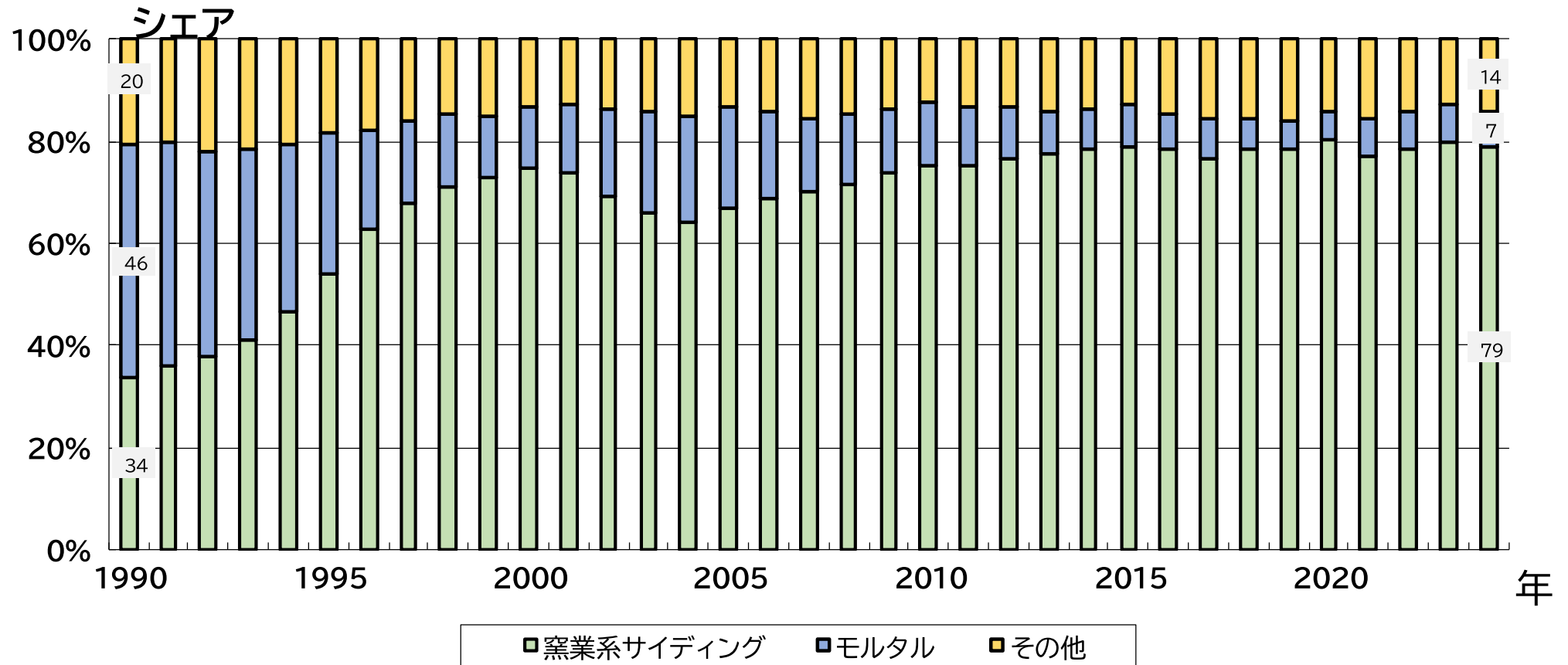
米国 業績推移



(ニチハ)窯業系サイディング 高級品(16mm以上厚)売上高構成比率推移



一戸建住宅における窯業系サイディングシェア推移(国内)



注意事項

本資料は、株主・投資家の皆様への情報提供を目的としたものであり、売買を勧誘するものではありません。

また、本資料には将来の見通しや計画等に関する記述が含まれております。それらにつきましては、各資料の作成時点における経済環境や事業方針などの一定の前提に基づいて作成しているため、確約や保証を与えるものではありません。

